

# 令和2年度 事業報告書

社会福祉法人 川口市社会福祉協議会

# 目 次

## 事 業 報 告

1	総 括 .....	1
2	会務の運営 .....	2
3	会員募集と啓発事業 .....	5
4	地区社協・地域福祉活動推進事業 .....	6
5	ボランティア活動推進事業 .....	8
6	共同募金配分事業 .....	1 3
7	放課後児童クラブ事業 .....	1 5
8	子育てサポートプラザ事業 .....	1 6
9	ファミリー・サポート・センター事業 .....	2 4
1 0	高齢者福祉事業 .....	2 7
1 1	老人居宅介護等事業 .....	2 8
1 2	高齢者自立支援事業 .....	2 9
1 3	障害福祉サービス事業 .....	2 9
1 4	障害者相談支援事業 .....	3 0
1 5	手話通訳者派遣事業 .....	3 2
1 6	障害者居宅サービス技術援助事業 .....	3 4
1 7	福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと） .....	3 5
1 8	生活福祉資金貸付事業 .....	3 7
1 9	青木会館事業 .....	3 8
2 0	やすらぎ会館事業 .....	3 8
2 1	住民参加型福祉サービス事業 .....	3 9
2 2	交通遺児育英事業 .....	4 1
2 3	居宅介護支援事業 .....	4 3
2 4	地域包括支援センター .....	4 4
2 5	成年後見センター .....	4 7
2 6	生活困窮者自立相談支援事業 .....	5 1
2 7	生活支援体制整備事業 .....	5 4
2 8	収益事業 .....	5 5

# 事業報告

## 1 総括

超少子高齢化の進展等による社会環境の変化、貧困や孤立といった地域生活課題の複雑化・複合化、さらには度重なる自然災害に新型コロナウイルス感染拡大の影響も加わり、福祉を取り巻く状況が厳しさを増す中、社会福祉協議会には、時代の変化に合わせた地域づくりの中核的役割を担うことが期待されています。

本会においても、令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きい一年となりましたが、「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」の理念のもと、「第3次社協強化計画の推進」「第2期かわぐち市民活動プランの促進」「ボランティアセンターの機能拡充」「生活支援体制整備事業の推進」「相談支援の連携強化」「社協経営基盤の強化」の6つの重点目標を柱に、地域住民の皆さまや地区社協、行政、福祉関係機関・団体などとの信頼関係や協力関係のもと、適宜感染対策を講じつつ、身近な地域でたすけあう仕組みづくりのための活動を行いました。

「1. 第3次社協強化計画の推進」については、第2次計画に引き続き「小地域福祉活動を中心に多様なネットワークを組み、地域ニーズに寄り添う社協」をめざし、社協組織及び事業の充実に取り組みました。

「2. 第2期かわぐち市民活動プランの促進」については、「ひとりぼっちにしない地域づくり」「あんしんできる居場所づくり」を目標に地域活動の支援を行い、地域活動団体に対する助成金の見直しを行いました。

「3. ボランティアセンターの機能拡充」では、新たに「個別支援」と「地域支援」に取り組むコミュニティソーシャルワーカー（CSW）を配置し、機能の拡充を図りました。

「4. 生活支援体制整備事業の推進」については、第1層協議体を運営するとともに、第2層生活支援コーディネーターや関係機関との連携を深め、収集した地域資源情報を川口市高齢者サービス情報検索サイト「かわぐち元気ナビ」へ提供しました。

「5. 相談支援の連携強化」については、各事業に寄せられる相談に対して内部で連携して取り組むとともに、外部の他機関・多職種との連携を図りました。

「6. 社協経営基盤の強化」については、引き続き法制度に則って透明性や公平性を確保しながら適正に法人運営を行いつつ、第3次強化計画に基づいて組織体制の強化や財政状況の改善に取り組みました。

また、生活福祉資金貸付事業においては、新型コロナウイルス感染拡大に伴う緊急小口資金及び総合支援資金の特例貸付の受付窓口として、年度を通じて全職員で対応し、収入減少により不安を抱えた市民にとって必要な生活資金の貸付が受けられるよう、支援しました。

## 2 会務の運営

### (1) 理事会の開催

#### ①理事会（会議省略）

令和 2年 5月 11日（月） 同意者 理事14人 監事2人（各全員）  
議案第 1号 指名競争入札による令和2年度廃棄物処理業務委託契約の締結について

#### ②第1回理事会

令和 2年 6月 5日（金） 出席者 理事13人 監事2人  
議案第 2号 令和元年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について  
議案第 3号 令和元年度公益事業区分補正予算専決処分の承認について  
議案第 4号 令和元年度収益事業区分補正予算専決処分の承認について  
議案第 5号 令和元年度事業報告について  
議案第 6号 令和元年度収支決算報告について  
議案第 7号 令和2年度障害者居宅サービス技術援助事業の受託に係る専決処分の承認について  
議案第 8号 令和2年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について  
議案第 9号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等に係る専決処分の承認について  
議案第 10号 令和2年度第1回評議員会（定時評議員会）の招集について

#### ③第2回理事会

令和 2年 11月 20日（金） 出席者 理事12人 監事2人  
議案第 11号 評議員候補者の推薦について  
議案第 12号 評議員選任・解任委員の選任について  
議案第 13号 評議員選任・解任委員会の招集について

#### ④理事会（会議省略）

令和 2年 12月 8日（火） 同意者 理事14人 監事2人（各全員）  
議案第 14号 職員給与規程の一部改正について

#### ⑤第3回理事会

令和 3年 3月 12日（金） 出席者 理事13人 監事1人  
議案第 15号 令和2年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について  
議案第 16号 令和2年度社会福祉事業区分補正予算について  
議案第 17号 経理規程の一部改正について  
議案第 18号 令和3年度事業計画及び収支予算について  
議案第 19号 会長及び川口市長間の同一名義での契約等について

- 議案第 20 号 新任理事候補者の選出について
- 議案第 21 号 常務理事（業務執行理事）の選定について
- 議案第 22 号 令和 2 年度第 2 回評議員会の招集について

## （2）評議員会の開催

### ①第 1 回評議員会（定時評議員会）

- 令和 2 年 6 月 24 日（水） 出席者 評議員 27 人 理事 2 人 監事 1 人
- 議案第 1 号 令和元年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
  - 議案第 2 号 令和元年度公益事業区分補正予算専決処分の承認について
  - 議案第 3 号 令和元年度収益事業区分補正予算専決処分の承認について
  - 議案第 4 号 令和元年度事業報告について
  - 議案第 5 号 令和元年度収支決算報告について
  - 議案第 6 号 令和 2 年度障害者居宅サービス技術援助事業の受託に係る専決処分の承認について
  - 議案第 7 号 令和 2 年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について

### ②第 2 回評議員会

- 令和 3 年 3 月 30 日（火） 出席者 評議員 32 人 理事 1 人
- 議案第 8 号 令和 2 年度社会福祉事業区分補正予算専決処分の承認について
  - 議案第 9 号 令和 2 年度社会福祉事業区分補正予算について
  - 議案第 10 号 令和 3 年度事業計画及び収支予算について
  - 議案第 11 号 理事の選任について

## （3）評議員選任・解任委員会の開催

- 令和 2 年度評議員選任・解任委員会 令和 2 年 12 月 10 日（木） 出席者 5 人
- ・委員長の選任について
  - ・評議員の選任について

## （4）地域福祉推進委員会の開催

### ①委員会の開催

- ・令和 2 年 8 月 28 日（金） 出席者 11 人
- ・令和 3 年 3 月 19 日（金） ※新型コロナウイルスの影響により中止

②障害福祉活動支援助成金の交付

財団法人長谷川身体障害者福祉財団の寄附金を原資に、市内障害者施設及び団体への支援を目的とする障害福祉活動支援助成金の審査を行い、交付した。

	助成施設・団体名	助成内容	助成額（円）
備 品 購 入	カフェ&ふれあいショップ ふらっと運営委員会	インクジェット複合機 (プリンター)	52,000
	特定非営利活動法人くれおん 多機能型事業所あみくる	・イベント用品 (テント・固定用重り・鉄板) ・パソコン	100,000
	特定非営利活動法人ラッコの会 就労継続支援B型パンラッコ	作業用制服	100,000
	社会福祉法人ひらく会 多機能型事業所みんと	・バウムクーヘン用めん棒 ・食品用番重	89,000
社会福祉事業	川口市視覚障害者福祉協会	ふれあい料理講習会	65,000
	川口市聴力障害者協会	中途失聴者・難聴者対象手話教室	38,000
合計			444,000

(5) 社協事務所の移転

青木会館の建替工事に伴い、事務所を移転した。

- ・令和 2年 5月18日(月) 在宅福祉課がやすらぎ会館に移転
- ・令和 2年 6月 1日(月) 企画総務課・地域福祉課・福祉支援課が川口市役所青木3丁目分室に移転

### 3 会員募集と啓発事業

#### (1) 会員募集活動

幅広い市民の参加と協力を基盤とした社協運営を図るため会員制度を実施し、各会員の加入促進を図りながら募集活動を行った。

会員種別	会費（1口）（円）	会員数（件）	口数（口）	金額（円）
個人会員	1,000	14,522	14,999	14,999,600
賛助会員	5,000	335	640	3,200,000
施設・団体会員	2,000	56	108	216,000
合計				18,415,600

※個人会員の金額は、端数の600円を含む。

※個人会員会費と賛助会員会費の50%は、会員の居住地（所在地）の地区社会福祉協議会の福祉活動費として交付した。（交付額についてはP6を参照）

#### (2) 広報誌の発行

・「社協だより」 776,000部（年4回 季刊発行）

#### (3) ホームページの公開及びSNS（Twitter）による福祉情報等の発信

①ホームページ年間閲覧数 56,286件

②Twitterによる情報発信

年間ツイート数 37回 新規フォロワー数 157件（総数 500件）

#### (4) マスコットキャラクター「社助」によるPR

・着ぐるみ出演及び貸し出し数（社協事業・地区社協・町会等） 6回

#### (5) 社協PRブースの出展（川口市・市社協主催イベント等）

・川口市市産品フェア2020

※その他出展予定だったイベント等は、新型コロナウイルスの影響により中止

#### (6) 福祉協力店の実施

「誰もがあんしんして暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、市内に店舗を有する商店や企業、事業所の協力により、地域福祉の啓発及び推進を図ることを目的とする福祉協力店を設置した。

・福祉協力店数 31店舗（令和3年3月31日現在）

#### (7) 社会福祉士実習生の受け入れ

社会福祉士養成の指定科目である相談援助実習に協力し、下記の養成校の実習生を受け入れた。

養成校名	人数（人）
公立大学法人埼玉県立大学	2
学校法人九里学園浦和大学	1

## 4 地区社協・地域福祉活動推進事業

### (1) 地区社会福祉協議会連絡協議会の開催

- ・令和 2年 6月26日(金) 出席者 17人
- ・令和 2年10月30日(金) 出席者 15人
- ・令和 3年 1月29日(金) ※新型コロナウイルスの影響により中止
- ・令和 3年 3月16日(火) ※新型コロナウイルスの影響により中止

### (2) 地区社協活動交付金の交付

地区社会福祉協議会に対し、下表の内訳のとおり地区社協活動交付金を交付した。

単位：円

内 訳		第1期(6月)	第2期(9月)	第3期(1月)	追加分	合計
A	令和2年度に地区 で取りまとめた 個人会員会費・賛助 会員会費の50%	3,915,800	3,985,000	997,500	48,000	8,946,300
B	令和元年度に地区 で取りまとめた 赤い羽根共同募金 実績額の39.5%	11,470,000	0	0	0	11,470,000
合計		15,385,800	3,985,000	997,500	48,000	20,416,300

※Aは第1期に5月までの実績分を、第2期は6月から8月の実績分を、第3期は9月から12月の実績分を交付した。(1月以降の実績は、随時追加分として交付)

※Bは第1期に全額を交付。

### (3) 川口市地域福祉活動計画「かわぐち市民活動プラン」の推進・進行管理

#### ①かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営

かわぐち市民活動プランの推進状況に関する確認・評価と提言などを行う、かわぐち市民活動プラン推進委員会の運営を行った。

- ・令和 2年 6月19日(金) 出席者 12人
- ・令和 2年10月29日(木) 出席者 9人
- ・令和 3年 3月24日(水) 出席者 10人

#### ②地域福祉推進員制度の拡充

地域の多様な人材の発掘及び活用を図り、地域と密着して計画を推進する地域福祉推進員の配置を進めるとともに、その活動の支援を行った。

##### ア 地域福祉推進員数

19地区 計156人(令和3年3月31日現在)



イ 第6期地域福祉推進員研修会

開催日	内容	参加者数（人）
令和3年 2月16日 2月19日	令和2年度 第1回地域福祉推進員研修会 講義 制度のはざまの孤立を防ぐために ～コミュニティソーシャルワーカーの取り組み～ 講師 かわぐちボランティアセンター職員	※新型コロナウイルス の影響により中止

③地域福祉活動に対する助成

対象団体による助成金の活用を促進するため、助成金の審査について、かわぐち市民活動プラン推進委員会による審査から、会長（事務局）による随時受付・審査へ改正した。

ア ふくしのまちづくり助成金

地域活動団体による第2期かわぐち市民活動プランの活動計画に関わる事業に対して助成金を交付した。また、立ち上げ支援コースの上限額を5万円から10万円に、継続支援コースの上限額を1万円から3万円に改正した。

コース	助成団体	助成事業	助成額（円）
立ち上げ 支援	みぬまココロン食堂実行委員会	（多世代型）みぬまココロン食堂	93,886
	特定非営利活動法人こどもの居場所づくり in かわぐち	生活困窮子育て世帯へのオムツ等宅配事業	100,000
継続 支援	わくわくいきいき体操クラブ	わくわくいきいき体操クラブ	17,521
	NPO木曜サロン	木曜サロン	30,000
	ひまわりサロン	朝日東高層住宅ひまわりサロン	13,369
	ゆうゆうサロンみちにし	ゆうゆうサロンみちにし	15,051
	根岸いきいきサロン	根岸いきいきサロン	24,518
	ぽっぽカフェ	ぽっぽカフェ	30,000
	盛人シニアライフサポーター協議会	里公民館サロン	28,324
	ふれあいいきいきサロン芝園	ふれあいいきいきサロン芝園	7,800
	K&Fあめんぼ	あめんぼ親子教室	18,858
	おてんき舎	体験型居場所作り事業	25,195
合計			404,522

イ かわぐち市民活動プラン助成金

地区社会福祉協議会が行う地域拠点の整備に関わる事業に対して助成金を交付しているが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により地区社会福祉協議会の活動が休止となることが多く、申請はなかった。

#### ④こども食堂実施団体への支援

社会的孤立の防止を目的に、市内で活動を行うこども食堂実施団体（16団体）へのコロナ禍における活動状況のアンケート調査、運営に関する相談やボランティア希望者の仲介等、活動の支援を行った。

#### ⑤地域づくり支援事業（健康講師派遣事業）

地域づくり支援事業のメニューのひとつとして、地区社協サロンやその他市民が集まる行事等に健康の維持・増進に関する講習等を行う講師を派遣・紹介する健康講師派遣事業を実施した。

・講師登録数 24人      ・派遣件数 4団体6件      ・紹介件数 なし

## 5 ボランティア活動推進事業

市民のボランティア活動に対する関心と理解を深め、広く活動に参画するよう支援し、魅力ある福祉のまちづくりを推進するため、ボランティアセンターを拠点としてボランティア活動推進事業を実施した。

### (1) ボランティアセンターの運営

#### ①かわぐちボランティアセンター運営スタッフ委員会の開催

- ・令和 2年 7月28日（火） 出席者 9人
- ・令和 2年11月24日（火） 出席者 7人
- ・令和 3年 3月 ※新型コロナウイルスの影響により書面開催

#### ②ボランティア育成・啓発

ボランティアの育成・啓発・フォローアップを目的とした講座の開催

※新型コロナウイルスの影響により中止

#### ③ふれあいいいききサロン

高齢者や障害者、地域住民等、誰でも自由に参加できる場所を提供し、ボランティア活動を通して社会参加を促すことを目的に開催した。

（毎月第4木曜日 10時～12時）

場所	開催回数（回）	参加者数（人）
かわぐち市民パートナーステーション会議室	8	64

④ボランティア相談

ボランティアコーディネーターが、ボランティア相談を行った。

相談場所	相談日	開所日数（日）
かわぐちボランティアセンター	毎週 火～日曜日	295

- ・ボランティア相談 212件（その他の相談 1, 146件）
- ・ボランティア団体需給調整 依頼：2件（うち紹介 1件）

⑤ボランティアセンター利用状況

- ・登録ボランティア数（個人） 80人
- ・登録ボランティア数（団体） 210団体
- ・部屋利用件数（人数） 鳩ヶ谷ボランティアルーム 96件（376人）

⑥ボランティア保険

ボランティア活動中の様々な事故によるけがや賠償責任を補償するボランティア保険の加入手続き等を行った。

- ・ボランティア活動保険 3, 433人
- ・ボランティア行食用保険 124件 11, 112人
- ・事故報告 7件

⑦ボランティアの連携・ネットワーク支援

ア 福祉施設・病院・特別支援学校のボランティア担当者連絡会議  
 ※新型コロナウイルスの影響により中止

イ 川口市ボランティア団体連絡協議会に対する協力

(2) コミュニティソーシャルワーカーの配置

令和2年度から地域づくりを進めるための専門職として、コミュニティソーシャルワーカーの配置を開始し、南平エリアを中心に個別支援及び地域支援に取り組んだ。

①支援世帯数 合計 54世帯

地域のなかで、制度の狭間にある課題や重層的な課題を抱えている世帯に対する支援を行った。

単位：世帯

	不登校・引きこもり	障害・病気	孤立	生活困窮
世帯数	14	9	8	7

ゴミ屋敷	精神疾患	複合	その他
4	4	3	5

②活動件数 合計 895件

単位：件

	個別支援（直接）	個別支援（間接）	地域支援	その他
件数	414	258	112	111

③地域拠点活動

個別支援により把握した、孤立感を感じているかたや不登校児童・生徒、困りごとを抱えているかたを対象に、モデルエリア内の南平公民館において居場所づくりの活動「あつまれ！」を開催した。

開催月	開催回数（回）	参加者延数（人）
令和3年2月	3	6
令和3年3月	3	18

(3) 福祉教育の推進

①ボランティアマインド推進校指定事業

ボランティアマインドの育成を図ることを目的に、市内の学校に対して助成金を交付した。

- ・指定学校数 小学校 17校 中学校 2校 計 19校
- ・助成金額 532,480円

②学校福祉体験授業への協力

ア ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議

- ・第1回 令和2年5月22日（金） ※新型コロナウイルスの影響により中止
- ・第2回 令和3年2月中旬 ※新型コロナウイルスの影響により書面開催

イ 福祉教育推進員制度

市内の各校において福祉体験学習への指導・実施協力を行う福祉教育推進員に22人が登録した。

- ・福祉教育推進員定例会 7回開催 参加者延数 95人
- ・ボランティア学習・福祉教育情報連絡会議の協力

ウ 福祉体験学習への協力・援助

市内小・中・高等学校の総合的学習の時間や地域などで行う福祉体験（車いす・アイマスク・高齢者疑似体験、当事者講演など）の実施協力と援助を福祉教育推進員とボランティア団体で行った。

- ・福祉体験学習に関する相談・体験実施延数

種別	依頼件数（件）	実施件数（件）	参加体験者数（人）
学校	30	28	2,900

・福祉体験への協力・援助活動回数

福祉教育推進員（回）	ボランティア・当事者団体（回）	当事者（回）
28 (活動延人数 106人)	1 (活動団体数 1団体)	10 (活動人数 2人)

・学校や団体等への備品貸し出し延数

車いす	176台	アイマスク	1,982枚
疑似体験用ベスト	112着	点字器	350器
足首おもり	137個	白杖	86本
ひじ・ひざサポーター	202個		

(4) 青少年ボランティア育成委員会及びボランティア見本市実行委員会の運営・事業実施（市民と川口市協働推進課との協働事業）

①青少年ボランティア育成委員会及び青少年ボランティア育成事業

川口市社協（かわぐちボランティアセンター）と川口市（協働推進課）と市民の3者協働で「青少年ボランティア育成委員会」を設立し、次代を担う子どもたちのボランティアマインドの向上を目的に各種事業を実施した。

ア 青少年ボランティア育成委員会 2回開催

※うち1回は新型コロナウイルスの影響により書面開催

イ ボランティアスクール（彩の国ボランティア体験プログラム合同実施）

小学生から概ね25歳までのかたを対象にした、福祉施設・団体などで行うボランティア体験

※新型コロナウイルスの影響により中止

ウ 通年ボランティア事業の実施

中学生以上を対象に、青少年ボランティアc a f eを開催した。

・開催日 令和2年11月1日（日）参加者 12人

・テーマ 「目の不自由なかたの気持ちを考えよう！」

・内容 盲導犬ユーザーのかたと講話やスポーツを通して交流、アイマスク体験

②ボランティア見本市

※新型コロナウイルスの影響により中止

(5) 青少年ボランティア育成委員会への助成

青少年ボランティア育成委員会に対し、青少年ボランティアの育成を目的とした総合的な事業を実施するための助成金を交付した。

・助成金額 44,965円

(6) ボランティアに関する広報・情報発信

①情報紙「ぼらんていあ川口」の発行 6,000部（4回発行）

市内の学校、支所、公民館、登録ボランティア、福祉協力店、施設などへ配布した。

②ボランティアセンターホームページ

ボランティア募集や講座、イベント、助成金情報、登録団体の紹介などの情報を発信した。

(7) 災害ボランティアセンターに関すること

①災害ボランティア登録者の養成

・災害ボランティア登録者数 72人

※養成講座の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止

②災害ボランティア登録者のフォローアップ講座

※新型コロナウイルスの影響により中止

(8) 障害者の社会参加促進を目的とした、障害者と市民の交流の場の提供及び自立の支援

障害者と市民の交流促進と障害者の自立支援を目的とする市内障害者施設・団体とボランティアによる協働事業である「カフェ&ふれあいショップふらっと」を支援し、喫茶コーナーや参加施設・団体の製作物品の展示・販売など運営の円滑化・適正化に協力した。

〈令和2年度カフェ&ふれあいショップふらっと事業内容〉

①業務内容

・場 所 キュポ・ラ本館棟5階中央図書館内

・営業日数 238日（月曜日、第3金曜日、年末年始を除く）

※新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月1日から5月31日まで休業

・参加施設数 障害者施設：17施設

・登録ボランティア数 25人

・年間ボランティア活動人数 延474人

・取扱額 喫茶部門 2,105,565円

展示販売部門 4,704,488円

合 計 6,810,053円

## ②委員会等の開催

- ・カフェ&ふれあいショップふらっと運営委員会 2回
- ・カフェ&ふれあいショップふらっと実行委員会 4回

## ③ワークショップイベント

参加施設に通所するかたが中心となって行う製作体験イベントの実施

※新型コロナウイルスの影響により中止

# 6 共同募金配分事業

令和元年度赤い羽根共同募金及び令和2年度地域歳末たすけあい運動の募金実績に基づく配分金により、配分事業を実施した。

## (1) 赤い羽根共同募金による事業

地区社協活動等助成事業など

事業等名称	金額（円）	備考
地区社協活動交付金（※再掲）	11,470,000	地域福祉活動の支援・強化（19地区社協）
ボランティア活動普及啓発事業交付金	0	ボランティア見本市 ※180,000円交付後、新型コロナウイルスの影響により開催中止となり全額戻し入れ
合計	11,470,000	

## (2) 地域歳末たすけあい募金による事業

### ①地区社協に対する配分金の交付

地区社協に対し、歳末の各種世帯の支援やサロン活動などの福祉事業費として、地区における地域歳末たすけあい募金の実績に応じた歳末配分金を交付した。（計8,345,852円）

### ②川口市社協による事業（歳末たすけあい事業）

- ・在宅単身の88歳以上のかたで、同一町会に親族等身寄りのないかたへ、お正月向けの品物（特定非営利活動法人ヒールアップハウス晴れ晴れ お菓子詰合せ）を贈呈した。
- ・食事の支度ができず、家族などからの支援も困難なかたに、有料で栄養バランスがとれた昼食の配食を安否確認も兼ねて年始に実施し、配食料金の一部に地域歳末たすけあい募金の配分金を充当した。

	品物の贈呈（人）	配食サービス（人）
実績数	284	75

(3) 埼玉県共同募金会川口市支会（令和2年度募金実績）

町会・自治会、各種団体、法人及び市民の協力を得て、共同募金運動を実施した。

①赤い羽根共同募金

- ・実施期間 令和 2年10月 1日～令和 2年12月31日  
※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和 3年 3月31日まで
- ・実績額 28,704,119円

②地域歳末たすけあい募金

- ・実施期間 令和 2年12月 1日～令和 2年12月31日  
※埼玉県共同募金会が定める実施期間は令和 3年 3月31日まで
- ・実績額 8,761,514円

③災害たすけあい義援金

中央共同募金会及び被災地の共同募金会による義援金の開設にしたがって、周知と受付を行った。

義援金名称	義援金額
熊本県南豪雨義援金	50,000円
令和2年7月豪雨災害義援金（中央共募）	84,887円
令和3年2月福島県沖地震災害義援金	100円



## 7 放課後児童クラブ事業

(1) 次の22校の支援事業を実施した。 放課後児童クラブ職員159人(支援員95人・補助員64人)

	クラブ名	在籍延児童数(人)									3月末日現在 在籍児童数	出席延児童数(人)			
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別 支援	計	月平均		平日	1日平均 (平日)	学校 休業日	1日平均 (学校休業日)
1	幸町小	631	387	162	217	26	0	46	1,469	122	121	16,847	79	1,915	24
2	仲町小	433	141	108	39	39	6	0	766	64	56	8,803	41	1,352	17
3	元郷小	248	271	252	74	16	5	102	968	81	82	10,557	49	1,606	20
4	青木北小	411	371	283	65	31	8	104	1,273	106	98	13,105	61	2,073	26
5	十二月田小	547	457	276	107	31	1	0	1,419	118	120	14,762	69	1,909	24
6	本町小	549	358	289	132	31	35	0	1,394	116	119	15,194	71	2,077	26
7	芝中央小	243	280	97	22	33	3	0	678	57	56	7,662	36	1,036	13
8	差間小	214	327	238	79	17	3	36	914	76	73	10,293	48	1,462	19
9	上青木南小	185	257	143	60	54	5	0	704	59	59	7,827	37	1,149	15
10	在家小	280	234	89	103	53	2	0	761	63	66	7,559	35	1,185	15
11	戸塚東小	338	363	290	115	21	7	49	1,183	99	99	13,690	64	2,020	26
12	安行東小	525	559	299	212	72	1	0	1,668	139	140	18,891	88	2,783	35
13	飯塚小	327	243	270	45	0	0	0	885	74	68	10,327	48	1,540	19
14	新郷東小	259	144	125	91	32	8	0	659	55	55	6,529	31	1,017	13
15	戸塚北小	586	564	414	195	97	4	0	1,860	155	151	20,493	96	2,847	36
16	木曾呂小	548	326	230	185	45	12	0	1,346	112	113	16,016	75	2,202	28
17	飯仲小	292	275	240	69	8	0	2	886	74	72	8,157	38	1,159	15
18	芝西小	321	241	195	78	25	6	0	866	72	73	8,080	38	1,100	14
19	朝日西小	130	100	139	41	8	7	16	441	37	39	4,617	22	690	9
20	新郷南小	286	328	178	76	48	7	22	945	79	74	10,324	48	1,489	19
21	原町小	302	165	181	32	4	12	1	697	58	59	7,319	34	1,123	14
22	上青木小	426	254	277	132	7	1	36	1,133	94	95	13,166	62	1,838	23
	合計	8,081	6,645	4,775	2,169	698	133	414	22,915	1,910	1,888	250,218	1,169	35,572	450

(2) 放課後児童クラブ開室日数 293日(平日 214日 学校休業日 79日)

### (3) 放課後児童クラブ支援員研修会

放課後児童クラブ支援員に対し、質の高い支援を目指すため研修会を開催した。

開催日	内容	場所	参加者数(人)
令和2年 9月25日	○救急救命研修会 講師 川口市消防局 救急課 救急指導係	西スポーツ センター	16
10月28日	○要配慮児童理解研修 講師 川口市役所 子育て相談課 川口市子ども発達相談センター	生涯学習 プラザ	30
11月25日	○防犯対策研修会 講師 川口市危機管理部防犯対策室 川口警察署 生活安全課 まちづくり担当	西スポーツ センター	30
12月22日	○アレルギー研修会 講師 川口市立医療センター 山南 貞夫 氏	生涯学習 プラザ	27
令和3年 1月29日	○全体研修会 分科会No.1「パラスポーツ体験」 講師 ボッチャクラブサンシャイン 分科会No.2「バルーンアート教室」 講師 放課後児童クラブ支援員	西スポーツ センター	55

## 8 子育てサポートプラザ事業

### (1) つどいの広場事業

0歳から3歳児の親子が相互に交流する場を開設するとともに、子育て相談や情報の提供等を通して地域における子育て支援の充実を図ることで、子育ての不安感等の緩和と子どもの健やかな育ちを促進することを目的として、リリア2階「子育てサポートプラザ」及び鳩ヶ谷駅地下1階「子育てひろばポッポ♡」の運営を行った。

※新型コロナウイルスの影響により4月～5月は休所。休所中、通常はつどいの広場の終わりの会で実施している職員による手あそびや歌を「オンライン広場」として配信した。6月からは下記の対策を講じ開所した。

- ・定員及び時間の制限。
- ・入室前の検温及び手指消毒の徹底。
- ・子ども1名につき保護者1名までの制限。
- ・施設内の備品消毒の実施。(1時間おき、1日4回)
- ・飛沫防止のため、6月～9月及び1月～3月の期間は終わりの会の中止。
- ・埼玉県LINEコロナお知らせシステムの登録。

オンライン広場（令和2年4月～5月）		
	子育てサポートプラザ	子育てひろばポッポ♡
開催回数	3回	3回
申込組数	39組	17組

つどいの広場（令和2年6月～令和3年3月）		
開所日数	203日	204日
利用者延数	10,928人	7,168人
新規登録者数	374人	222人
見学者・ボランティア	8人	1人
※ふれあい相談延件数	2,484件	1,123件

※子育て中の親が抱える身近な悩みや不安の軽減を図るため、つどいの広場内で子育てに関するふれあい相談を行った。

#### ①子育て講座

子育ての悩みや不安の解消を図れるよう、専門的な分野の講座を開催した。

※新型コロナウイルスの影響により4月～6月は中止、7月からオンラインでの実施。

子育てサポートプラザ		
開催日	内容	申込者数(人) ※子どもを含む
令和2年7月14日	子どもの心の育ちとかかわり方 人見知り・イヤイヤ・自我の芽生え 講師 臨床心理士 馬場 教子 氏	16
8月27日	子どものアレルギー 講師 小児科医 山南 貞夫 氏	12
9月16日	子どもの病気～受診の目安とホームケア～ 講師 小児科医 田中 秀朋 氏	8
11月17日	離乳食のすすめ方 講師 管理栄養士 高橋 千恵子 氏	30
12月17日	母乳・卒乳～赤ちゃんにとってのおっぱい～ 講師 助産師 鵜野州 みどり 氏	28
令和3年1月14日	おっぱい卒業と乳房自己触診 講師 助産師 増淵 佳代子 氏	24
2月16日	生活リズムとトイレトレーニング～子どもの力を見つめて～ 講師 保育士 蔵持 康子 氏	19
3月12日	ママのリンパストレッチ 講師 フィットネスインストラクター 寺本 和子 氏	22

子育てひろばポッポ♡		
開催日	内容	申込者数(人) ※子どもを含む
令和2年8月21日	離乳食のすすめ方 講師 管理栄養士 高橋 千恵子 氏	32
10月21日	子どもの病気～受診の目安とホームケア～ 講師 小児科医 田中 秀朋 氏	26
11月10日	お口のケアと歯の磨き方 講師 歯科衛生士 城 明妙 氏	36
12月10日	子どものアレルギー～食べ物とスキンケア～ 講師 小児科医 山南 貞夫 氏	44
令和3年1月26日	母乳・卒乳～赤ちゃんにとってのおっぱい～ 講師 助産師 鶴野州 みどり 氏	26
2月19日	子どもの心の育ちとかかわり方 人見知り・イヤイヤ・自我の芽生え 講師 臨床心理士 馬場 教子 氏	43

### ②あそび講座（子育てサポートプラザ）

子育て中の親子に対し、「あそび体験」の機会を提供することにより、親子のあそびの幅を広げるとともに、育児における孤独感の軽減を目的に開催した。

※新型コロナウイルスの影響により4月～8月は中止、9月からオンラインでの実施。

開催日	内容	申込者数(人) ※子どもを含む
令和2年9月29日	赤ちゃん和妈妈ヨガ 講師 ヨガインストラクター 畠山 恵美子 氏	8
10月15日	歌っておどろう	20
11月24日	赤ちゃん抱っこでベビーダンス 講師 ベビーダンスインストラクター 橋本 のり子 氏	8
12月22日	クリスマス	28
令和3年2月9日	赤ちゃん和妈妈ヨガ 講師 ヨガインストラクター 畠山 恵美子 氏	30

### ③あそぼう会（子育てひろばポッポ♡）

子育て中の親子に対し、「あそび体験」の機会を提供することにより、親子のあそびの幅を広げるとともに、育児における孤独感の軽減を目的に開催した。

※新型コロナウイルスの影響により4月～9月は中止、10月からオンラインでの実施。

開催日	内容	申込者数(人) ※子どもを含む
令和2年10月23日	ハロウィーン	14
11月20日	親子ヨガ 講師 ヨガインストラクター 畠山 恵美子 氏	17
12月15日	クリスマス	17
令和3年2月25日	ベビーダンス 講師 ベビーダンスインストラクター 橋本 のり子 氏	16

#### ④お父さんとあそぼう

父と子が一緒に遊ぶ場を提供するとともに、父親同士で情報交換をしながら、前向きに楽しく子育てができるよう支援することを目的に土・日で開催予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

#### ⑤ボランティアグループによるイベント

ボランティアグループの協力を得て、絵本の読み聞かせなどを行う予定だったが、新型コロナウイルスの影響により中止及び規模縮小で実施した。

※おもちゃの病院は事前予約制、定員3組での実施。

	イベント	開催回数 (回)
子育てサポートプラザ	○親子で楽しむわらべうたと絵本 ・内 容 わらべうたや絵本の読み聞かせ ・協力団体 わらべうたと絵本の会ピコット	中止 毎月 第1・第3火曜日
	○おもちゃの病院 ・内 容 壊れたおもちゃの修理 ・協力団体 おもちゃの病院	3 (11月～1月) 毎月 第3月曜日
子育てひろばポッポ♡	○おはなし会 ・内 容 手遊びや絵本の読み聞かせ ・協力団体 おはなしじゅうたん かぶと虫の会	中止 毎月 第2・第4火曜日

#### ⑥赤ちゃんママサロン (子育てひろばポッポ♡)

保護者同士の交流や友達作り、親子のふれあい遊びを行うことを目的に開催した。

※新型コロナウイルスの影響により4月～6月は中止、7月からオンラインでの実施。

・開催回数 5回 ・参加者延数 38人 (子どもを含む)

#### ⑦避難訓練

非常時に利用者を安全に避難誘導できるよう避難訓練を実施した。

	開催回数 (回)
子育てサポートプラザ	3
子育てひろばポッポ♡	2

#### ⑧川口市子ども発達支援巡回事業

子育て相談課の保育士及び臨床心理士による巡回相談支援を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

⑨青少年ボランティアスクール受入れ

中・高校生のボランティアスクール生の受け入れを予定していたが、新型コロナウイルスの影響により青少年ボランティアスクールが中止となった。

(2) 利用者支援事業

「子育てサポートプラザ」及び「子育てひろばポッポ♡」において、子育て中のかたが地域の子育て支援事業等を円滑に利用できるように支援することを目的として、子育て支援サービス利用者の個別ニーズを把握し、情報の集約・提供、相談、利用支援を行った。

①個別相談

子育て中の親が抱える悩みや不安の軽減を図るため、個別に面談・電話及びオンライン相談を行った。(オンライン相談は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、令和2年5月から開始)

	相談者実人数 (人)	相談延件数 (件)
子育てサポートプラザ	1,254 (うち新規 672)	1,996 (電話 515・来所 1,476・オンライン 5)
子育てひろばポッポ♡	1,018 (うち新規 420)	1,472 (電話 297・来所 1,175・オンライン 0)

②出張子育て相談

子育て支援拠点等への来所が難しい親子に対して、地域に出向いて子育て支援、相談を行いながら、地域の子育て支援の活性化を図ることを目的に開催した。

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

	内容	参加者数 (人) (同伴子ども)
子育てサポートプラザ	開催日 令和2年9月24日 場 所 前川公民館 テーマ 「すまいる さぽーと相談室 ～みなさんの子育てを応援します～」	※申込者なしのため開催中止
子育てひろばポッポ♡	開催日 令和2年9月30日 場 所 新郷南公民館 テーマ 「すまいる さぽーと相談室 ～みなさんの子育てを応援します～」	2 (2)

### ③オンライン子育ておしゃべり広場

一つのテーマについて話し合ったり、子育ての心配や日々不安に感じていることなどの情報を交換することで、悩みの軽減を図ることを目的に開催した。

	内容	参加者数（人） （子ども）
子育てサポートプラザ	開催日 令和2年8月26日 テーマ 「保活どうしてる？」 対 象 市内の保育所入所を検討している親子	4 (4)
	開催日 令和2年10月28日 テーマ 「初めての子育てこれって『大丈夫?』」 対 象 1歳まで	4 (4)
	開催日 令和2年12月23日 テーマ 「イライラの対処法どうしていますか？」 対 象 3歳まで	1 (1)
	開催日 令和3年2月24日 テーマ 「プレ幼稚園に向けて」 対 象 2歳まで	4 (4)
子育てひろばポッポ	開催日 令和2年8月27日 テーマ 「保活どうしてる？」 対 象 市内の保育所入所を検討している親子	3 (3)
	開催日 令和2年10月29日 テーマ 「初めての子育てこれって『大丈夫?』」 対 象 1歳まで	4 (4)
	開催日 令和2年12月24日 テーマ 「イライラの対処法どうしていますか？」 対 象 3歳まで	4 (4)
	開催日 令和3年2月25日 テーマ 「プレ幼稚園に向けて」 対 象 2歳まで	4 (4)

### ④周知活動及び子育てサロン等への協力

- ・おやこの遊びひろば（上青木・前川・前川南・芝・芝南・新郷・新郷南公民館）
- ・育児サークル（育児サークル連絡会議）

### ⑤利用者支援事業担当者会議

利用者支援事業の円滑な運営を推進するために、川口市役所子ども育成課及び市内3カ所の利用者支援事業担当者が集まり、地域における課題抽出・検討等を行った。

- ・開催回数 2回（うち、オンライン会議1回）

### (3) 子育て支援総合コーディネート事業

市内における子育て支援活動の展開を図ることを目的に、子育て関係機関との連携及び子育て資源の育成、社会資源の開発などを行った。

#### ①子育て音楽会

楽しく安心して子育てができるよう支援することを目的に、音楽会を開催した。

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

開催日	内容	場所	参加者数（人）※子どもを含む
令和2年8月1日	わくわく音楽会 演奏者 音楽屋台	西公民館 講座室	36

#### ②子育て講演会

子育て中の親が、子どもとのより良い関係を作りながら、楽しく子育てをしていく方法を学ぶことを目的に講演会を開催した。

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

開催日	内容	場所	参加者数（人）※子どもを含む
令和3年 2月6日	講演 「パパママ応援！ はじめての子育てマネープラン」 講師 株式会社イー・カンパニー代表取締役 キッズ・マネー・ステーション主宰 八木 陽子 氏	鳩ヶ谷庁舎	16

#### ③子育て講座（お母さん版NPプログラム）

カナダの親教育プログラム（NPプログラム）を参考に参加者が子育ての中で抱えている悩みや関心のあることをグループで話し合い、自分に合った子育ての仕方を見出せるよう支援する連続講座を開催した。

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

- ・開催日 令和 2年10月22日～11月26日（全6回）
- ・参加者数 10人
- ・託児数 5人

#### ④川口市子育て支援団体・関係機関連絡調整会議

関係機関や地域子育て拠点等との連携を図ることを目的に会議を開催した。

※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

	開催日	参加団体数	参加者数（人）
第1回	令和2年7月29日	37	53
第2回	令和2年10月13日	32	46
第3回	令和3年2月18日	28	42



⑤子育て支援職員研修

市内子育て支援事業の支援員に対し、専門知識及び資質の向上を目的に研修を開催した。

※新型コロナウイルスの影響によりオンラインでの実施。

開催日	内容	参加団体数	参加者数(人)
令和2年 10月13日	講義 「コロナ禍での相談対応について」 講師 川口市役所 子ども部 子育て相談課 課長補佐 北倉 洋 氏 講義 「コロナ禍での行事・イベント開催にあたっての工夫」 講師 子育て支援センター・フォーマザー 江藤 美恵子 氏 戸塚児童センター あすばる 川口市児童館マネージャー・ 戸塚児童センターあすばる顧問 澤田 幸江 氏	31	44
令和3年 2月18日	講義 「ゲートキーパー研修」 講師 川口市保健所 疾病対策課 精神保健係 保健師 渋谷 彩夏 氏	29	43

⑥子育てサポーターに関すること

地域における子育ての土壌づくりとして、子育てサポーターを養成するとともに、サポーターの派遣や調整についての業務を行った。

ア 子育てサポーター養成講座

託児ボランティアを養成するとともに、子育て支援に関する理解を深めることを目的に講座を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

イ 子育てサポーターフォローアップ講習会

子育てサポーターのスキルアップ及び、サポーター同士の交流を図ることを目的に講習会を開催した。

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

開催日	内容	参加者数(人)
令和3年1月21日	講義 「あなたのぬくもりと笑顔が明日につながる ～託児を通しての親子支援～」 講師 NPファシリテーター、東京都障害者福祉会館 てんかん相談員、目黒区知的障害者相談員 西岡 由香里 氏 交流会	14

ウ 子育てサポーター登録数 90人

エ 子育てサポーター派遣延数 33人

※新型コロナウイルスの影響により、令和2年6月30日まで派遣自粛。

#### ⑦育児サークルに関すること

市内の育児サークルの活性化、連携を図ることを目的に、サークルの登録管理及び連絡会を開催した。

ア 育児サークル登録数 50団体

※新型コロナウイルスの影響による活動縮小及び会員減少のため4団体が登録解除。

イ 川口市子育て支援ボランティア団体・育児サークル連絡会議

※新型コロナウイルスの影響により規模縮小での実施。

開催日	内容	参加団体数	参加者数(人) (同伴子ども)
令和2年12月3日	育児サークル紹介 情報交換	7	8(6)

#### ⑧職業体験・実習生等受入れ

- ・子育て支援員実習生 4人
- ・保育学科学生 1人

## 9 ファミリー・サポート・センター事業

子育ての援助を受けたいかたと子育ての援助を行いたいかたを会員として登録し、会員間による子育ての相互援助活動に関する連絡・調整を行い、地域の子育て支援機能の強化を図ることなどを目的に事業を実施した。

### (1) 会員数

	男(人)	女(人)	合計(人)
サポーター会員(提供会員)	21	224	245
サービス利用者会員(依頼会員)	120	1,870	1,990
両方会員(提供・依頼会員)	2	199	201
合計	143	2,293	2,436

(2) 事前打ち合わせ件数 165件

援助活動を開始するにあたり、アドバイザーとサービス利用者会員、援助対象児、サポーターとで、事前に顔合わせと援助内容の詳細を確認するための打ち合わせを行った。

(3) 来所登録対応件数 67件

サービス利用者会員として登録するにあたり、必要書類をセンターに持参し、アドバイザーが対応した。

(4) 講習会の実施（入会希望者対象）

内容	開催回数(回)	参加者延数(人)	子ども・同伴者延数(人)
サポーター（両方会員）講習会①②③	3	17	6

※新型コロナウイルスの影響により3回中止

(5) 行事の実施（会員対象）

内容	開催回数(回)	参加者延数(人)	子ども・同伴者延数(人)
フォローアップ講習会	3	30	0
おしゃべりサロン	1	12	0
全体交流会	1	14	17

※新型コロナウイルスの影響によりフォローアップ講習会1回中止

(6) サブリーダー会議

アドバイザー及びサブリーダーによる定例的な会議を実施し、援助活動の報告やセンター事業の企画運営について意見交換などを行った。

- ・3回開催 参加者延数 14人 ※新型コロナウイルスの影響により2回中止

(7) 情報紙の発行

- ・ファミサポ通信 1回発行

(8) 新型コロナウイルス感染症対策に伴う小学校休業による利用料の減免

- ・対象期間 令和2年4月8日（水）～令和2年5月29日（金）の小学校臨時休業日
- ・申請人数 13人
- ・対象時間数 252時間
- ・減免額 162,050円

## (9) 活動状況

内容	援助活動件数 (件)
保育所・幼稚園の援助 (送迎)	1,022
保育所・幼稚園の援助 (預かり)	5
保育所・幼稚園の援助 (複合)	362
学校の登校前の援助 (送迎)	25
学校の登校前の援助 (預かり)	0
学校の登校前の援助 (複合)	67
学校の放課後の援助 (送迎)	25
学校の放課後の援助 (預かり)	2
学校の放課後の援助 (複合)	8
放課後児童クラブの援助 (送迎)	705
放課後児童クラブの援助 (複合)	249
送迎施設の顔合わせ (送迎)	16
子供の習い事等の場合の援助 (送迎)	1,243
子供の習い事等の場合の援助 (複合)	119
保育所・学校等休み時の援助 (送迎)	5
保育所・学校等休み時の援助 (預かり)	101
保育所・学校等休み時の援助 (複合)	16
保育所等施設入所前の援助 (送迎)	0
保育所等施設入所前の援助 (預かり)	0
保育所等施設入所前の援助 (複合)	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (送迎)	2
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (預かり)	126
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助 (複合)	26
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (送迎)	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (預かり)	5
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の援助 (複合)	0
保護者等の外出の場合の援助 (送迎)	0
保護者等の外出の場合の援助 (預かり)	172
保護者等の外出の場合の援助 (複合)	8
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (送迎)	3
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (預かり)	87
保護者等の病気、その他急用の場合の援助 (複合)	50
その他の活動 (送迎)	61
その他の活動 (預かり)	14
その他の活動 (複合)	54
合計	4,578

## 10 高齢者福祉事業

高齢者福祉の向上を目的として、次の事業を実施するとともに、市内団体の高齢者福祉事業に協力、助成した。

### (1) 老人クラブ連合会交付金

助成金名称	交付額 (円)
たたら荘地区運営委員会助成金	10,000

### (2) 金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚賀詞贈呈事業

金婚・ダイヤモンド婚・プラチナ婚を迎えたご夫婦を祝うため、賀詞を添えた記念品を贈呈した。

例年、川口市社会福祉大会にて贈呈していたが、令和2年度は新型コロナウイルスの影響により大会が中止となり、別に贈呈式を行った。

- ・贈呈式 令和 2年10月10日 (土)

単位：組

金婚	105	ダイヤモンド婚	28	プラチナ婚	0
----	-----	---------	----	-------	---

### (3) さわやかコール事業

高齢者の孤独感を和らげるとともに健康状態及び安否を確認することを目的に、ボランティアが定期的にひとり暮らしの高齢者に対して電話訪問を実施した。

- ・利用者数 62人 (うち7人休止)
- ・電話ボランティア登録者 45人
- ・通話回数 2,871回 (うち社協通話回数 119回)
- ・ボランティアスタッフ定例会 令和 2年11月 6日 (金)  
参加者 11人
- ・ボランティアスタッフ養成講座 令和 2年12月17日 (木)  
参加者 23人 (うち11人登録)

# 1 1 老人居宅介護等事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け訪問介護及び介護予防・日常生活支援総合事業所を運営した。移転に伴い、訪問介護鳩ヶ谷事業所は令和2年6月に廃止し、指定訪問介護事業所川口市社会福祉協議会と合併した。

## (1) 訪問介護・介護予防・日常生活支援総合事業

「いつも笑顔で安心介護」の理念をモットーに、居宅サービス計画書(ケアプラン・予防プラン)等に基づいた①身体介護 ②生活援助 ③訪問型サービスを実施した。

訪問介護件数及び時間数

単位：件(上段)、時間(下段)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	206	205	209	211	213	223	222	217	214
時間数	2,124.2	2,084.4	2,079.7	2,168.9	2,094.1	2,149.8	2,202.4	2,023.2	2,042.9

1月	2月	3月	合計	平均
207	209	208	2,544	212
1,963.9	1,907.9	2,162.9	25,004.3	2,083.7

介護予防・日常生活支援総合事業件数及び時間数

単位：件(上段)、時間(下段)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	92	89	90	91	90	87	85	89	91
時間数	416.1	369.6	430.1	441.2	411.6	401.1	415.3	395.1	415.2

1月	2月	3月	合計	平均
92	94	94	1,084	90.3
402.4	422.3	453.1	4,973.1	414.4

## (2) 在宅自立支援訪問介護(院内介助)サービス事業 ※介護保険外

介護保険適用外の有料の訪問介護サービスとして、院内介助を実施した。

在宅自立支援訪問介護件数及び時間数

単位：件(上段)、時間(下段)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	8	6	10	7	11	11	10	9	11
時間数	23.5	11.0	16.5	17.0	32.0	34.5	27.5	18.5	28.0

1月	2月	3月	合計	平均
6	7	7	103	8.6
9.5	13.0	16.5	247.5	20.6

## 1 2 高齢者自立支援事業

川口市からの受託により、川口市内に住所を有するおおむね65歳以上で病気やけがにより一時的に日常生活に支障のあるかたに対して、6カ月を限度に自立生活支援員（ホームヘルパー）を派遣した。

自立生活支援員活動状況訪問延件数（同行訪問含む）

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
訪問延件数	141	131	135	152	127	107	141	138	130

1月	2月	3月	合計	平均
127	162	196	1,687	140.6

## 1 3 障害福祉サービス事業

障害者総合支援法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護・重度訪問介護・同行援護事業所を運営した。また、川口市の地域生活支援事業である移動支援事業を行った。

(1) 障害福祉サービス事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	50	50	53	55	53	55	53	56	55
時間数	606.4	571.2	654.7	707.8	679.7	679.1	682.8	618.1	653.9

1月	2月	3月	計	平均
56	55	55	646	53.8
581.3	607.8	686.6	7,729.4	644.1

(2) 移動支援事業件数及び時間数

単位：件（上段）、時間（下段）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	4	4	5	5	5	5	4	4	4
時間数	18.0	17.0	22.5	29.5	25.5	25.0	22.0	19.5	22.0

1月	2月	3月	計	平均
4	4	4	52	4.3
21.0	22.5	15.5	260.0	21.7

## 1 4 障害者相談支援事業

障害者（児）に関する相談窓口として事業を実施した。また、川口市からの委託による障害支援区分認定調査の実施や関係機関との会議等に参加した。

### (1) 川口市障害者相談支援事業（委託事業）

川口市の委託を受け、地域で生活する障害のあるかたやその家族、関係機関からの相談に応じ、必要な情報の提供や助言を行うことで、自立した日常生活及び社会生活が送れるように総合的・継続的に支援を行った。

①支援方法 合計 3,358件 単位：件

	電話	来所	訪問	同行	個別支援会議
件数	2,839	157	269	75	18

②支援内容 合計 10,793件 単位：件

	福祉サービス	障害・病状理解	健康・医療	不安解消・情緒安定	保育・教育	家族・人間関係
件数	1,634	257	1,440	1,476	27	1,238

  

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇	権利擁護	その他
	846	2,444	608	106	24	693

③新規相談受理件数 95件

④関係機関連絡調整の件数 211件

### (2) 特定相談支援事業

障害サービスを利用するうえで必要なサービス等利用計画の作成及びその計画に沿った相談支援を行った。

※障害児相談支援事業については実績なし。

①契約件数 53件（令和3年3月31日現在）

②支援方法 合計 854件 単位：件

	電話	来所	訪問	同行	個別支援会議
件数	622	28	171	21	12



③支援内容 合計 2,839件

単位：件

	福祉 サービス	障害・ 病状理解	健康・医療	不安解消・ 情緒安定	保育・教育	家族・ 人間関係
件数	1,240	1	383	148	25	153

	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・ 余暇	権利擁護	その他
	149	537	116	62	20	5

④関係機関連絡調整の件数 575件

(3) 障害支援区分認定調査 2件

(4) 会議等への参加

支援の充実を図るため、関係機関との会議等に参加し、情報交換及び連絡調整を行った。

主な会議・連絡会名	概要	開催・参加回数(回)
川口市自立支援協議会	関係機関が集まり、「障害者福祉計画」や「自立支援福祉計画」、「障害児福祉計画」の進捗状況の確認や評価、地域ニーズの把握、ネットワーク作り等を行う会議に参加した。	本会議 2 むすぶ部会 2 ※うち1回は新型コロナウイルスの影響により 書面開催 つくるPT 6 みみずPT 6
川口市障害者差別解消支援地域協議会	地域における障害者差別に関する相談等について情報を共有し、障害者差別を解消するための取組みを効果的かつ円滑に行うための会議に参加した。	※新型コロナウイルスの影響により書面開催
川口市障害者相談支援事業所連絡会(10支援連絡会)	川口市内10カ所の委託相談支援事業所と川口市障害福祉課による、情報の共有・連携を図ることを目的とした連絡会に参加した。	8
川口市自立支援協議会・川口市障害者相談支援事業所連絡会事務局会議	川口市自立支援協議会及び川口市障害者相談支援事業所連絡会の事務局会議に参加した。	12
南地区計画相談に関する情報交換会	川口市障害福祉課と青木、鳩ヶ谷、南平、中央地区の委託相談支援事業所及び特定相談支援事業所が集まり、事例検討や情報交換を行った。	17
権利擁護・意思決定支援担当	障害者の権利擁護と意思決定支援の充実を目的に事業所へのアンケート及び障害者の権利に関する研修を実施した。	3

(5) 障害者に対する事業への協力

川口市等が主催する研修やセミナー等への協力として、パネルの貸出やパンフレットの提供をした。

## 1 5 手話通訳者派遣事業

川口市の委託を受け、聴覚障害者の日常生活支援を目的に、情報伝達やコミュニケーションの仲介を行う手話通訳者派遣事業を実施した。

(1) 派遣実績

①川口市登録手話通訳者、専任手話通訳者対応

単位：件

生活	医療	職業	教育	住居	その他	計
384	893	75	8	0	42	1,402

※オンラインでの通訳

- ・会議（ZOOM） 2件
- ・川口市ホームページ動画配信収録（市長メッセージ） 9件
- ・講演会（YouTube生配信） 1件

②外部派遣 専門的な内容 1件

(2) 登録手話通訳者 20人

(3) 登録手話通訳者研修会 7回開催（うち外部研修 4回）

開催日	研修名	参加者
令和2年7月21日	新人研修 読み取り通訳・電話通訳	1
9月	在宅にてDVD 読み取り「手話・この魅力あることば」	19
11月29日	※外部研修 東京手話通訳等派遣センターwebセミナー 講演 「手話通訳のあり方」 講師 江原こう平 氏 技術 「聞き取り通訳のヒント」 講師 高井 洋 氏	10
令和3年1月10日	※外部研修 東京手話通訳等派遣センターwebセミナー 技術 「読み取り技術の向上」 講師 渡邊 早苗 氏 技術 「聞き取り技術の向上」 講師 北田 美千代 氏	13

1月24日	オンラインにて 講義 「手話を学び通訳する人へ知っておいてほしいこと」 講師 杉浦 智子 氏	16
3月14日	※外部研修 東京手話通訳等派遣センターwebセミナー 講演 「医療における手話通訳」 講師 矢野 朱美 氏 技術 「読み取りのヒント」 講師 落合 和代 氏	14
3月1日～21日	※外部研修 全国手話研修センター 手話通訳者養成担当講師連続講座（講義） 手話奉仕員養成担当講師連続講座（講義）	2 2

(4) 聴覚障害者と手話通訳者の交流会

※新型コロナウイルスの影響により中止

(5) 登録手話通訳者定例会

令和2年度より社協主催にて開催。意見・情報交換及び事例検討を行い、登録通訳者が共通認識を持ち、通訳技術の研鑽等を図るために行った。（9月～3月はオンラインにて開催）

開催日	内容	参加者数（人）
令和2年7月3日 7月8日	今後の活動及び自粛中の活動状況について	18
9月25日	活動状況について	18
10月23日	活動状況について、派遣連絡会に関して	14
12月23日	活動状況について、派遣連絡会報告、グループ討議	16
令和3年1月24日	活動状況について	16
2月5日	活動状況について	12
3月26日	活動状況について、令和2年度反省、グループ討議	19

## 1 6 障害者居宅サービス技術援助事業

川口市からの受託により、障害者の自立と社会復帰を促進し福祉の増進を図るとともに、居宅サービスを提供する事業所及びヘルパーの支援技術向上を目的として障害者居宅サービス技術援助事業を行った。

### (1) 居宅サービス内容検討会（オンライン）

事例を通して、ヘルパーや専門職間での意見交換を実施し、個々のスキルアップを図った。

開催日	内容	参加者数（人）
令和2年 8月19日	テーマ 「聞こえない人・聞こえない生活とは？～支援に役立つコミュニケーション方法～」 講師 社会福祉法人川口市社会福祉協議会 手話通訳者派遣事業担当者	39
11月26日	テーマ 「知っておこう！緊急時対応 災害（地震・風水害）～事前対策と被災時対応～」 講師 社会福祉法人川口市社会福祉協議会 かわぐちボランティアセンター担当者	37
令和3年 1月20日	テーマ 「在宅ターミナルにおける医療との連携」 講師 鳩ヶ谷訪問看護ステーション 所長 白石 恵子 氏	42
2月17日	テーマ 「看護師さんに聞きたい！在宅ケアQ&A」 講師 鳩ヶ谷訪問看護ステーション 所長 白石 恵子 氏	21
3月17日	テーマ 「虐待対応とケアラー支援」 講師 鳩ヶ谷西部地域包括支援センター センター長 堀 弘尚 氏	53

### (2) 障害者ホームヘルパー研修会（オンライン）

専門職からの講義を行うことで、障害者に対する基本的な知識を学び、理解を深めた。

開催日	内容	参加者数（人）
令和2年 11月12日	講義 「大人の発達障害 理解と支援～知っておきたい 本人・家族への支援のポイント～」 講師 NPO法人えじそんくらぶ 代表 高山 恵子 氏	40
12月15日	講義 「心の支援 ゲートキーパー」 講師 川口保健所 保健師 増本 栄二 氏	33

### (3) スキルアップ研修（オンライン）

専門医等から、より専門的な障害等の知識及び対応方法を学び、スキルアップを図った。

開催日	内容	参加者数(人)
令和2年 9月17日	講義 「怒り」に振り回されない！支援者のためのアンガーマネジメント ～利用者のコミュニケーションの特徴にあった対処と表現方法～ 講師 NPO法人えじそんくらぶ 代表 高山 恵子 氏	40
令和2年 10月21日	講義 「意思決定支援のための信頼関係を築く傾聴技法 ①傾聴の基本的考え方 ②介護職における傾聴技法の活用法」 講師 特定非営利活動法人埼玉カウンセリングセンター 代表理事 高倉 恵子 氏	31

### (4) ゲストワークショップ

ゲストから提供されるテーマ等を題材に、助言なども得ながら参加者全体で知識を深めた。

開催日	内容	参加者数(人)
令和2年 12月19日	講義 「一生挑戦～自分の道を突き進む～」 講師 スタートラインTokyo 手塚 圭太 氏 (埼玉パラドリームアスリート基礎強化選手) ミニライブゲスト シンガーソングライター 工藤 慎太郎 氏 (川口市出身)	47

## 1 7 福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、認知症高齢者、障害者等のひとりで生活していくには不安があるかたの権利を擁護することを目的として、福祉サービス利用援助、日常生活に伴う金銭管理などを行う「あんしんサポートねっと」事業を実施した。

### (1) 利用者数（令和3年3月31日現在）

対象者	人数(人)
認知症高齢者等	5
精神障害者	5
知的障害者	7
その他	2
合計	19

### (2) 生活支援員活動時間

対象者	活動時間(時間)
認知症高齢者等	58.5
精神障害者	68.0
知的障害者	114.5
その他	9.0
合計	250.0

(3) 支援内容

①問合せ・初回相談

対象者	件数 (件)
認知症高齢者等	65
精神障害者	13
知的障害者	5
その他	6
合計	89

②訪問・相談援助

対象者	件数 (件)
認知症高齢者等	169
精神障害者	97
知的障害者	233
その他	12
合計	511

③書類等預かりサービス (令和3年3月31日現在)

対象者	件数 (件)
認知症高齢者等	0
精神障害者	0
知的障害者	1
その他	0
合計	1

(4) 生活支援員 18人

(5) 生活支援員定例会

実施月	内容	参加者数 (人)
令和3年1月	○第1回定例会 ・令和元年度事業報告	※新型コロナウイルスの影響により書面開催

## 1 8 生活福祉資金貸付事業

埼玉県社会福祉協議会から委託を受け、所得の少ない世帯、高齢者世帯、障害者世帯を対象に、生活福祉資金の貸付窓口業務を実施した。

また、新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、一時的に資金が必要なかたへ特例貸付窓口業務を実施した。

### (1) 生活福祉資金

①問い合わせ・相談件数 850件

②貸付件数・金額（利子含む）等

区分	種類	貸付件数（件）	貸付合計額（円）
総合支援資金	生活支援費	0	0
	住宅入居費	0	0
	一時生活再建費	0	0
福祉資金	福祉費	1	70,481
	緊急小口資金	6	540,000
教育支援資金	教育支援費	1	460,000
	就学支度費	0	0
不動産担保型生活資金	不動産担保型生活資金	1	11,340,000
	要保護世帯向け不動産担保型生活資金	0	0
臨時特例つなぎ資金		0	0
合計		9	12,410,481

### (2) 特例貸付（緊急小口資金・総合支援資金）

①問い合わせ・相談件数 28,176件

②申請件数・金額等

区分	種類	申請件数（件）	申請金額（円）
総合支援資金	(特例)生活支援費	6,075	3,127,273,000
	(特例)生活支援費 延長	3,150	1,641,567,000
	(特例)生活支援費 再貸付	2,989	1,566,620,000
福祉資金	(特例)緊急小口資金	7,528	1,428,160,000
合計		19,742	7,763,620,000

## 19 青木会館事業

### (1) ホール・会議室・多目的室の貸出の実績

市民の文化の向上と社会福祉の増進に寄与することを目的に、川口市内外の団体等に会議室の貸し出しを行った。新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月から5月は新規貸出の受付を停止し、感染防止対策を徹底しながら実施した。

建て替え工事に伴い、令和2年5月17日をもって貸出を終了した。

単位：件

市民 ホール	大会議室	中会議室 A	中会議室 B	小会議室	たたら荘 集会室	多目的室	合計
0	6	15	11	19	0	0	51

会場使用料	9,840 円
自動販売機収入	89,743 円

### (2) 老人福祉センター 青木たたら荘

余暇活動の活性化を目的に、市内在住の60歳以上のかたを対象とした入浴・娯楽施設「老人福祉センター青木たたら荘」の運営を行った。新型コロナウイルスの影響により、令和2年4月から5月を休館とし、建て替え工事に伴い、そのまま令和2年5月17日をもって運営を終了した。

## 20 やすらぎ会館事業

新型コロナウイルスの影響により、随時新規貸出の受付の停止などを行いつつ、感染防止対策を徹底して実施した。

### (1) 会議室等の貸出の実績

単位：件

集会室	中会議室	小会議室	合計
173	312	201	686

会場使用料	853,340 円
自動販売機収入	81,578 円



## 2 1 住民参加型福祉サービス事業

### (1) 家事援助サービス・ちょこっと困りごとサポート

#### ①家事援助サービス

家事を行うことが困難になり、介護保険などの公的サービスや家族等からの支援も受けられないかたを対象に、地域の協力員がご自宅に訪問し、家事などを有料で実施した。

		利用者数 (人)		利用時間	利用料 (円)		
		実人数	延人数		協力員活動費	事務手数料	合計
種別	高齢者	87	652	2,438 時間 52 分	1,747,200	130,400	1,877,600
	障害者	3	15	169 時間 43 分	128,100	3,000	131,100
	病気・けが	0	0	0 時間 0 分	0	0	0
	産前・産後	10	38	344 時間 3 分	241,850	7,600	249,450
合計		100	705	2,952 時間 38 分	2,117,150	141,000	2,258,150
月平均			59	246 時間 3 分	176,429	11,750	188,179

		登録人数 (人)	派遣人数 (人)		
			実人数	延数	月平均
協力員		118	64	485	40

#### ②ちょこっと困りごとサポート

高齢者や障害者の日常生活のちょっとした困りごとを、地域の協力員がご自宅に訪問し、有料でサービスを実施した。

		利用者数 (人)		利用件数 (件)	利用料 (円)
		実人数	延人数		
種別	高齢者	18	35	35	26,250
	障害者	5	5	5	2,450
合計		23	40	40	28,700
月平均			3	3	2,392

		登録人数 (人)	派遣人数 (人)		
			実人数	延数	月平均
協力員		107	14	32	3

### ③研修会・交流会

協力員の知識及び資質の向上を目的に、研修会・交流会等を実施した。

催事名	開催日	内容	場所	参加者数（人）
協力員 入門講座	令和3年2月10日	住民参加型福祉サービスについて	市民PS	10
協力員 研修会 ・ 交流会	令和3年2月25日 2月26日	・講座 「障害者理解研修～障害者を理解 して活動に繋げよう～」 ・交流会「状況報告・意見交換」	生涯学習 プラザ	※新型コロナウイルスの影響により中止

### ④有償型在宅福祉サービス団体情報交換会

実施月	内容	参加者数（人）
令和3年2月	市内の有償型在宅福祉サービス団体（6団体）と活動内容について情報共有と意見交換	※新型コロナウイルスの影響によりアンケート形式での実施。

### （2）食事サービス

①食事の支度が困難になり、家族などからの支援も受けられないかたを対象に、健康維持に必要な栄養バランスのとれた昼食の配食（日曜日を除く週6日）を安否確認も兼ねて実施した。

		利用者数（人）		配食延数（食）
		実人数	延人数	
種 別	高 齢 者	150	1,168	19,710
	障 害 者	22	186	3,495
	病気・けが	13	91	1,380
	産前・産後	5	16	135
合計		190	1,461	24,720
月平均			122	2,060

②委託業者を集めて検食や情報交換等、食事サービス品質向上会議を実施した。

・令和 2年 9月14日（月）

### （3）車いす貸出サービス・車いすステーション

#### ①車いす貸出サービス

自宅で車いすが一時的に必要なかたに、車いすの貸し出しを実施した。

・貸出件数 168件（青木会館及び青木3丁目分室 136件、やすらぎ会館 32件）

・利用料金 40,200円

## ②車いすステーション

一週間以内で車いすの貸出が必要なかたに対し、より身近な地域で利用できるよう、車いすステーションの設置を実施した。

- ・設置数 17カ所（令和3年3月31日現在）
- ・貸出件数 128件

## （４）福祉車両貸出サービス

常時車いす利用者または歩行困難なかたに対し、福祉車両（スロープ式）の貸し出しを実施した。

		利用件数（件）	登録者数（人）	登録金額（円）
種別	高齢者	83	24	24,000
	障害者	9	4	4,000
	病気・けが	9	1	1,000
合計		101	29	29,000
月平均		8		

## 22 交通遺児育英事業

交通遺児の健全育成を図るため、市民の皆様から寄せられる指定寄附金を財源に、関係機関の協力のもと次の事業を実施した。

なお、令和2年度に制度を改正し、これまで高校までだった支援期間を就職するまでに広げ、奨学金・支援金の増額や対象の拡大、メニューの改廃を行った。

### （１）奨学金（増額し、区分に大学等を追加）

区分	支給額		申請者数	合計
高校等在学者	前期(9月)	50,000円	3世帯 4人	400,000円
	後期(3月)	50,000円		
大学等在学者	前期(9月)	75,000円	3世帯 3人	450,000円
	後期(3月)	75,000円		
合計			5世帯 7人	850,000円

※1世帯が両区分で申請。

(2) 入学時祝金（増額し、区分に高等学校等及び大学等を追加。卒業時祝金は廃止）

①令和2年度入学者

区分	支給額	申請者数	合計
小学校入学者	20,000 円	0 世帯 0 人	0 円
中学校入学者	30,000 円	0 世帯 0 人	0 円
高校等入学者	50,000 円	1 世帯 1 人	50,000 円
大学等入学者	100,000 円	2 世帯 2 人	200,000 円
合計		3 世帯 3 人	250,000 円

②令和3年度入学者

区分	支給額	申請者数	合計
小学校入学者	20,000 円	0 世帯 0 人	0 円
中学校入学者	30,000 円	1 世帯 1 人	30,000 円
高校等入学者	50,000 円	3 世帯 3 人	150,000 円
大学等入学者	100,000 円	1 世帯 1 人	100,000 円
合計		4 世帯 5 人	280,000 円

※1世帯が2区分で申請。

(3) 年末支援金

区分	支給額	申請者数	合計
満18歳まで	30,000 円	6 世帯 9 人	270,000 円

(4) 修学旅行支援金

区分	支給額	申請者数	合計
小学校在学者	20,000 円	0 世帯 0 人	0 円
中学校在学者	30,000 円	0 世帯 0 人	0 円
高校等在学者	50,000 円	0 世帯 0 人	0 円
合計		0 世帯 0 人	0 円

※新型コロナウイルスの影響により修学旅行が中止となり、申請なし。

(5) 就職支度金（新設）

区分	支給額	申請者数	合計
高校等卒業者	100,000 円	1 世帯 1 人	100,000 円
大学等卒業者		1 世帯 1 人	100,000 円
合計		2 世帯 2 人	200,000 円

## 2 3 居宅介護支援事業

介護保険法に基づき、川口市の指定を受け居宅介護支援事業所を運営し、居宅サービス計画書（介護ケアプラン・介護予防ケアプラン）の作成等を行った。また、川口市から委託を受け、要介護認定申請者に対し訪問調査を行った。

### （1）介護ケアプラン作成件数

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	156	156	156	159	161	156	155	162	170

1月	2月	3月	合計	平均
159	160	166	1,916	159.7

### （2）介護予防ケアプラン作成件数

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	12	11	12	13	11	10	10	11	12

1月	2月	3月	合計	平均
13	13	15	143	11.9

### （3）介護保険要介護認定訪問調査

単位：件

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
件数	6	2	7	5	4	5	8	6	5

1月	2月	3月	合計	平均
1	8	1	58	4.8

## 2 4 地域包括支援センター

川口市から青木地域包括支援センターの委託を受け、総合相談支援、介護予防ケアマネジメント、権利擁護、包括的・継続的ケアマネジメント支援の中核機関として、次の事業を実施した。

また、生活支援コーディネーターを中心に、住み慣れた場所で安心して暮らし続けられる地域を目指し、関係機関や地域住民と共にネットワークの構築を図った。

### (1) 総合相談支援事業

相談件数 7, 613件

(電話 6, 175件、来所 326件、訪問 901件、文書 211件)

### (2) 介護予防ケアマネジメント事業

#### ① 予防給付

予防給付ケアプラン作成 992件 (自社 478件、委託 514件)

#### ② 介護予防ケアマネジメント

・ 予防ケアマネジメントA 1, 008件 (自社 582件、委託 426件)

・ 予防ケアマネジメントC 20件

### (3) 権利擁護事業

① 成年後見 相談件数 84件 ※新規 3件

② 虐待 相談件数 287件 ※新規 12件

### (4) 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

#### ① ケアマネ会議

地域の介護支援専門員に対する支援の一環として予定していた青木地区内の居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員を対象とした研修会については、新型コロナウイルスの影響により中止となり、下記の検討会のみ実施した。

実施月	内容	参加者数 (人)
令和3年3月	青木ケアマネ交流会 企画検討会 交流会の目的、内容、運営方法等に対して地域の主任介護支援専門員と共に評価・意見交換を行い、令和3年度の内容について検討を行った。	※新型コロナウイルスの影響によりアンケート形式での実施。

#### ② 日常的相談

相談件数 ケアマネジャー相談 123件 サービス事業者相談 5件

(5) 会議等の開催

①地域ケア会議

ア 個別支援会議 2回

イ 自立支援型会議

令和3年1月に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止した。

ウ ネットワーク会議 1回

高齢者の見守り支援体制を構築するとともに、生活支援体制整備業務として住民同士が助け合い、支え合う地域づくりを進めていくため、地域住民や関係機関とのネットワーク構築を目的に実施した。

実施月	内容	参加者数(人)
令和3年3月	新型コロナウイルスの影響について	※新型コロナウイルスの影響によりアンケート形式での実施。

②その他の会議

ア ネットワークを構築するための会議への参加

新型コロナウイルスの影響により会議を開催する機関・団体がなかった。

イ 出前講座実施数 2回

(6) 生活支援体制整備事業

①第2層協議体

開催日(会場)	内容	参加者数(人)
令和3年3月25日 (青木東公民館)	感染症流行によってみえた、青木地区の課題	9

②介護予防サポーターへの支援

介護予防を目的とした地域内ボランティア(サポーター)の活動支援を行った。

- ・介護予防教室開催に向けて講師の調整を行った。
- ・新型コロナウイルスの影響で介護予防教室の開催が不定期になったことから、教室参加者に自宅での日課にすることを促すための「体操カード」の作成・配布について支援を行った。

(7) 認知症地域支援推進事業

①認知症サポーター養成講座

認知症に関する正しい知識の普及・啓発、認知症の当事者やその家族の抱える思いの理解を深めるため、本センターの主催により、認知症サポーター養成講座を開催した。新型コロナウイルス感染症予防に配慮し、内容や設営の見直しを行った。

開催日 (会場)	主催者	参加者数 (人)
令和2年11月27日 (青木公民館)	青木地域包括支援センター	10

②認知症カフェ (ケアする人とされる人へ オレンジタイム手とて)

認知症となっても地域で安心して暮らせるよう、認知症の当事者やその家族が交流と情報共有を行うことを目的に、新型コロナウイルスの感染対策として開催方式を工夫しながら実施した。

- ・ 13回 (屋外4回、屋内1回、郵便8回)

③家族介護教室

地域住民や高齢者の介護をするかたに対し、適切な介護の方法や知識の普及を目的に講座を開催した。

開催日 (会場)	テーマ	参加者数 (人)
令和3年2月24日 (オンライン)	介護サービスの使い方	3



## 25 成年後見センター

川口市から成年後見センターの委託を受け、認知症や知的障害、精神障害により判断能力が十分でないかたが、成年後見制度を円滑に利用できるよう成年後見センター事業を実施した。

### (1) 川口市成年後見センター運営委員会

川口市成年後見センターの業務の適正な運営を図ることを目的に、専門職や行政職員等を委員とし、運営委員会を開催した。

- ・令和 2年 5月 ※新型コロナウイルスの影響により中止
- ・令和 2年 7月 ※新型コロナウイルスの影響により中止
- ・令和 2年 8月24日(月) 出席者 10人
- ・令和 2年10月26日(月) 出席者 10人
- ・令和 3年 1月 ※新型コロナウイルスの影響により書面開催
- ・令和 3年 3月 ※新型コロナウイルスの影響により書面開催

### (2) 相談対応・支援

住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように成年後見制度の利用に関する相談・助言を行った。

- ・相談件数 955件

#### ①相談方法

単位：件

	電話	来所	訪問等
件数	618	213	124

#### ②相談者

単位：件

	本人	親族	隣人 知人	包括・ ケアマネ	障害 相談等	病院	行政	銀行等	後見人 等	その他
件数	108	383	8	191	33	49	74	7	21	81

#### ③対象者

単位：件

	高齢者	知的障害者	精神障害者	匿名・不明	その他
件数	692	46	134	9	74

### (3) 成年後見制度の普及啓発に関すること

#### ①支援者向け成年後見制度基礎研修の実施

成年後見制度の正しい理解を介護支援専門員や相談支援専門員等に周知することを目的として実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

②成年後見制度の普及啓発に関する出前講座の実施

市内各団体等からの依頼に基づき、制度の普及啓発を目的に職員や法人後見支援員による制度説明等を実施した。法人後見支援員による寸劇は新型コロナウイルスの影響により中止となった。

・実施件数 2件

③成年後見制度市民向け講座の開催

各専門職団体等に講師を依頼し、市民を対象とした講座を開催した。

開催日	内容	参加者数（人）
令和2年 5月23日	講義 成年後見制度の具体的な手続きと役割 講師 さいたま家庭裁判所	※新型コロナウイルスの影響により中止
7月18日	講義 いつまでも自分らしく生きるために ～成年後見制度～ 講師 (公社)埼玉県社会福祉士会権利擁護センター ばあとなあ埼玉 社会福祉士 田中 稔 氏	※新型コロナウイルスの影響により中止
11月28日	講義 成年後見制度の概要、具体的な役割 講師 さいたま家庭裁判所 主任家庭裁判所調査官 中西 功 氏 主任書記官 田辺 康彦 氏	9
令和3年 1月30日	講義 将来への備え ～「任意後見制度・委任代理契約・死後事務契約・遺言」～ 講師 川口公証役場 公証人 千葉 雄一郎氏	※新型コロナウイルスの影響により中止
3月13日	講義 親なき後への備えで知っておきたいこと 講師 埼玉親なき後総合サポートセンター 花村 秋洋 氏 熊谷 洋平 氏 篠原 雄太郎氏	※新型コロナウイルスの影響により中止

(4) 関係機関との連携に関すること

①成年後見制度関連機関情報交換会

市民がより制度を円滑に利用できるように、成年後見の相談業務に携わっている団体や機関が一堂に会することにより、各々の事業内容を把握し、連携を深めていくことを目的に実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

②障害者相談支援センター（権利擁護・意思決定支援担当）との連携

障害者相談支援センターとともに権利擁護をテーマにした研修の開催やアンケートを実施した。

(5) 川口市市民後見人候補者養成研修

市民後見人として必要な知識等の習得を目的に開催を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により事前説明会のみ開催した。

開催日	内容	参加者数 (人)
令和2年 12月8日	川口市市民後見人候補者養成研修 事前説明会 講演 なぜ、市民後見人が求められているのか 講師 (社福) 埼玉県社会福祉協議会 権利擁護センター 丸山 広子 氏 説明 市民後見人候補者養成研修について	12
令和3年 1月15日～ 2月5日	川口市市民後見人候補者養成研修 本研修 ・全7日間	※新型コロナウイルスの影響により中止

(6) 法人後見・後見監督の受任に関すること

法人後見支援員が市民後見人として家庭裁判所から選任されるための活動・経験の場を提供することを目的に法人として成年後見人等を受任し、財産管理や身上監護を実施した。また、市民後見人が選任された後は、後見監督人として活動を支援した。

- ・受任件数 法人後見件数 12件 (後見8件、保佐4件)  
後見監督件数 3件 (後見3件) ※市民後見人へ移行  
(令和3年3月31日現在)

①法人後見支援件数 1,007件 単位：件

	電話	来所	訪問	その他
件数	545	18	443	1

②後見監督支援件数 249件 単位：件

	電話	来所	訪問	その他
件数	171	53	25	0

(7) 法人後見支援員に関すること

①法人後見支援員の委嘱

川口市市民後見人候補者養成研修修了者のうち、市民後見人として活動を希望するかたに対し、本会が法人後見支援員を委嘱した。

- ・委嘱人数 23人

②定例会・フォローアップ研修の開催

法人後見支援員同士の情報交換及び資質向上を目的に、定例会及びフォローアップ研修を開催した。

開催日	内容	参加者数（人）
令和2年 4月16日	委嘱式・定例会 ・今後の活動及び自粛中の活動状況について 等	※新型コロナウイルスの影響により中止
令和2年 7月21日 7月22日	定例会 ・今後の活動及び自粛中の活動状況について 等	18
10月1日 10月2日	定例会 ・事例紹介、法人後見の受任状況について 等	17
11月24日 11月25日	定例会 ・報酬付与について、法人後見の受任状況について 等	17
令和3年 1月20日 1月21日	定例会 ・法人後見の受任状況について	※新型コロナウイルスの影響により中止
3月15日 3月16日	フォローアップ研修（DVD視聴） ・知的障害のある方の暮らしと支援 ～信頼関係を築くために～	※新型コロナウイルスの影響により中止

## 2 6 生活困窮者自立相談支援事業

川口市から川口市生活自立サポートセンターの委託を受け、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施するとともに、地域における自立・就労支援等の体制を構築することにより、生活困窮者の自立促進を図った。

### (1) 事業内容

- ①相談支援体制の構築及び生活困窮者の把握、相談受付
- ②スクリーニング(課題の抽出・整理・分類)による各種支援制度及び関係機関との連絡調整
- ③アセスメント(状況・課題の把握、分析)の実施及びプランの策定、評価

### (2) 新規相談件数

単位：件

本受付	1,082
仮受付	207

### (3) 相談者の性別・年齢構成

単位：人

年齢	男性	女性	計
10代	6	2	8
20代	68	80	148
30代	111	82	193
40代	145	80	225
50代	152	64	216
60代	108	37	145
70代	73	43	116
80代	12	16	28
90代	0	3	3
100代	0	0	0
計	675	407	1,082

### (4) 相談経路

単位：件

直接相談	976
関係機関・関係者からの紹介	106

(5) 初回面談時の主訴 単位：件

病気や健康、障害のこと	24
住まいについて	80
収入・生活費について	450
家賃やローンの支払いのこと	339
税金や公共料金等の支払いについて	11
債務について	4
仕事探し、就職について	117
仕事上の不安やトラブル	5
地域との関係について	0
家族との関係について	10
子育てのこと	1
介護のこと	4
ひきこもり・不登校	4
DV・虐待	1
食べるものがない	20
その他	12
計	1,082

(6) 初回面談時のスクリーニング（分類）結果 単位：件

継続支援し、プラン策定予定	118
情報提供・相談対応のみで終了	833
福祉事務所（生活保護）へのつなぎ	63
他制度・他機関等へのつなぎ	68
スクリーニング判断前に中断・終了	0
計	1,082

(7) 支援方法 単位：件

電話による相談対応	2,335
訪問・同行支援	364
窓口等での直接面談	2,599
他機関との電話照会・協議	136

(8) 困りごと相談会（出張相談会）の開催

潜在的な困窮者の掘り起こし及び事業周知を図るため、困りごと相談会（出張相談会）の実施を予定していたが、新型コロナウイルスの影響により中止となった。

(9) フードドライブの実施

市社協職員に呼びかけ年4回フードドライブを実施し、食べるものがなく困窮している相談者を対象に提供した。

単位：点

令和2年6月15日～6月26日	114
令和2年9月14日～9月25日	127
令和2年12月7日～12月18日	197
令和3年3月15日～3月26日	165

(10) プラン作成件数・支援調整会議

プラン案の適切性の協議・支援提供者によるプランの共有・プラン終結時等の評価・社会資源の充足状況の把握と開発に向けた検討を行った。

- ①プラン作成件数 新規プラン 138件 再プラン 38件
- ②プラン終結件数 101件
- ③支援調整会議開催回数 12回

(11) 研修・会議等への参加

支援の充実を図るため研修・会議等に参加し、援助技術の習得や情報交換を行った。

開催日	研修・会議名	場所
令和2年8月18日	令和2年度彩の国あんしんセーフティネット事業第1回ブロック会議・研修	彩の国すこやかプラザ
8月18日	令和2年度彩の国あんしんセーフティネット事業就労支援事業所連絡会	彩の国すこやかプラザ
10月7日	生活困窮者支援ワーキング・グループ	オンライン
11月10日	令和2年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 共通研修（主任相談支援員・相談支援員・就労支援員）	彩の国すこやかプラザ
11月12日	生活困窮者支援ワーキング・グループ	オンライン
11月13日～ 令和3年1月15日	令和2年度自立相談支援事業従事者養成研修	オンライン
12月1日～ 令和3年2月28日	令和2年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 テーマ別研修（ひきこもり状態にある者への支援）	オンライン
12月7日	令和2年度生活困窮者自立支援制度人材養成研修 相談支援員養成研修	彩の国すこやかプラザ
12月14日・21日・23日	令和2年度社会福祉援助技術基礎研修	オンライン
令和3年2月9日	令和2年度生活困窮者自立支援事業受託社協連絡会議	オンライン
2月17日	活用しよう！みんなの法テラス埼玉 第14回埼玉地方協議会	オンライン
3月24日	生活困窮者支援ワーキング・グループ	オンライン

## 2 7 生活支援体制整備事業

第1層生活支援コーディネーターを配置し、高齢者の生活支援・介護予防サービスの充実に向けて、生活支援の担い手の発掘、地域資源の把握・ネットワークの構築を図った。

### (1) 地域におけるネットワークの構築

第2層生活支援コーディネーターとの連携により、6地区6回の第2層協議体、地域ネットワーク会議に参加し、ネットワーク構築の支援及び事業周知を行った。

### (2) 第1層協議体の開催

- ・令和 2年 7月31日(金) 出席者 6人
- ・令和 2年11月 6日(金) 出席者 6人
- ・令和 3年 3月19日(金) 出席者 6人

### (3) 社会的孤立防止のための高齢者の居場所づくり

※新型コロナウイルスの影響により開催中止

### (4) 生活支援コーディネーターに係る研修への参加

開催日	研修名
令和2年10月6日	令和2年度生活支援コーディネーターブロック別連絡会
10月14日	担い手づくりを推進する出張研究会
令和3年1月7日	令和2年度生活支援コーディネーター課題別研修 「オンラインで行うファシリテーションのポイント」
1月20日	令和2年度第2回生活支援コーディネーター課題別研修 「思いを伝えるデザインスキルアップ」
1月27日	プラチナ・サポート・ショップ説明会
2月22日	令和2年度生活支援コーディネーターブロック別連絡会議

### (5) 川口市高齢者サービス情報検索サイト かわぐち元気ナビの作成協力

川口市長寿支援課がかわぐち元気ナビを作成するにあたり、掲載する地域資源情報の提供などの協力を行った。

### (6) 川口市長寿支援課との連携

川口市長寿支援課と協働での事業展開にあたり、進捗状況の確認と意見交換を目的とした打ち合わせを2回開催した。



(7) 第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会

第2層生活支援コーディネーターとの情報交換会に3回参加し、第1層協議体で協議された内容や進捗状況について情報提供を行った。

(8) 事業周知

事業を子どもから高齢者に分かりやすく伝えることを目的として、事業周知用冊子と生活支援体制整備事業イメージソングDVD「そばにいるよ」を作成し、第2層生活支援コーディネーターとともに事業周知を行った。

## 28 収益事業

収益を本会の福祉事業に充当し、地域福祉の充実と増進を図ることを目的に、収益事業を実施した。

(1) 市内公共施設等における自動販売機の設置

設置場所	設置数(台)	収入額(円)	備考
青木会館屋外	1	33,431	令和2年5月撤去
やすらぎ会館屋外	1	47,657	
公園	6	608,133	
川口市役所旧本庁舎解体現場	1	37,042	令和2年9月設置
川口市めぐりの森	1	108,672	
かわぐち市民パートナーステーション	1	80,312	
かわぐち市民パートナーステーション分室	1	20,483	令和3年2月撤去
芝西中学校陽春分校	2	137,485	令和2年8月設置
川口市人財育成センター	1	45,095	令和2年4月設置
川口市役所第一本庁舎	6	4,282,027	令和2年4月設置
川口市役所青木3丁目分室	1	309,132	令和2年6月設置
合計	22	5,709,469	

(2) 川口オートレース場内における自動販売機及び売店の委託運営

名称	設置・店舗数(台・店)	収入額(円)
移動売店	1	290,000
たばこ自動販売機	2	2,599,330
飲料自動販売機	7	1,968,434
合計	10	4,857,764

